

地域のみなさんへ 「ありがとう」メッセージ

さり気ない見守りや交流、困っているときの手助けなど、地域で人知れず 行われている"ちょっとした優しさ"に、感謝の言葉「ありがとう」を届 けます。

林崎地区

♣畑で収穫した新鮮な 野菜を届けてくれて ありがとう。いつも おいしくいただいて います。



♣会館をきれいに掃除 してくれている班長 さんにありがとう。 気持ちよく利用して います。



♣いつもごみの収集場 所を親子で片付けて くれてありがとう。



外いつもきれいな花を 届けてくれてありが とう。明るい気持ち になっています。



みなさんから寄せられた、たくさんの感謝の言葉の中から、一部を掲載しています

地域内で何気なく接したり、活動していることが、自然な「支えあい」 に繋がっています。「ありがとう」と言い合える関係性からみんなが安 心して暮らせる地域づくりを進めていきましょう。





【連絡・問い合わせ先】

ひらか支え愛ねっと事務局

(横手市社会福祉協議会平鹿福祉センター内)

TEL 24-3283

FAX 24-3286

~ みんなで支えあえる地域をめざして ~

ひらか支え愛ねっと通信

令和4年8月発行

◆ひらか支え愛ねっととは?

みんなが住み慣れた地域で安心して 暮らし続けられるように、社会参加や 支えあいの地域づくりについて話し合 いを行う場が『ひらか支え愛ねっと』 です。地域で行われている交流や支え あい活動、生活課題等を情報収集しな がら必要な取り組みを検討しています。



交流することは自然な見守りにもつながっています

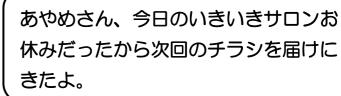


あやめさん

今日はあやめさんがいきいきサロンに来て いないようだけど、どうしたのかしら。

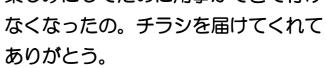


それなら、帰りにチラシを届けながら 様子を見にいってみるわ。





楽しみにしてたのに用事ができて行け



いきいきサロンについては、中面の『活動助成金のお知らせ』をご覧ください

交流を活かした伝統行事の継承

伝統行事を次世代へ(浅舞盆踊り)

浅舞盆踊り(大会)が無くなってから9年。このまま伝統行事を絶やしてはいけないと平鹿地域婦人会のメンバーが集まり、交流を通して今まで休んでいた浅舞盆踊りの練習を昨年から再開しました。



(昨年の盆踊りの様子)



(昨年の盆踊りの様子)

今年は、8月30日に婦人会大会の一部として踊ることとしており、各支部で練習に励んでいます。今は婦人会のメンバーのみですが若い世代にも活動を広げ、伝統行事の継承に取り組んでいきます。



鹿島行事で世代間交流 (高畑町内会)

7月16日に高畑地区で鹿島行事が行われました。夕方の鹿島人形の奉納に向け、いきいきサロンの参加者も制作に協力しました。夕方には多くの子どもたちも参加し、ご神木「鹿島梨」へ奉納に向かいました。





子どもたちは「明日、晴れますように」など様々な願いを込めて人形を奉納しました。少子化の中、子どもが増えているという高畑地区では、27年ぶりに「恵比寿俵」が復活するなど、伝統行事を通じた世代間交流を行っています。

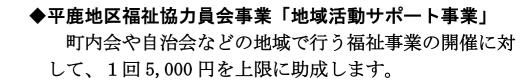
地域での活動助成金のお知らせ

地域のために活用できる助成金はであるいかないかなあ?しては、

◆いきいきサロン事業

地域の支えあいの推進や介護予防などを目的に、さまざまな世代が気軽に参加できる「つどいの場」として、 地域住民が協力しあいながら自主的に開催するサロンに対して助成金を交付します。

(年度内に6回以上【月1回程度】の開催を計画しているサロンに対して上限60,000円を助成します)





スポーツ交流



お祭り



研修学

詳しくは「ひらか支え愛ねっと事務局」までお問い合わせください。



平鹿地域協議体「ひらか支え愛ねっと」では、平鹿地域にある「つどいの場」や「地域の取組み」などの情報を集めています。皆さんが知っている地域の情報がありましたら、『ひらか支え愛ねっと事務局』まで知らせください。

